

# フライデー・メール

2017年3月31日



シュテファン・ロンドルフ  
シニア・インベストメント・ストラテジスト

## 春の訪れによる喜びと頭痛のタネ

春が始まるまさにその時、市場参加者は相反するものの影響にさらされています。自然の花々が咲き始めるのと同じように**経済成長率**が世界の多くの国々において上昇しています。2017年3月の購買担当者指数(PMI)速報値は、ほとんどの主要な経済国において経済が堅調に拡大していることを示しています。特に、**ユーロ圏は繁栄していると言えます**。ドイツでは、PMI指数とIFO景況感指数の両方が6年ぶりの高水準に達しました(今週のチャートをご参照)。また、米国ではカンファレンス・ボードの消費者信頼感指数が2000年12月以来の高水準に達しました。

“我々は、好調な経済データが政治的な小競り合いを上回り続けるというこれまでの見通しを今のところ維持しています。”

反対に、**米国の政治状況は非常に陰鬱です**。ドナルド・トランプ大統領は、アメリカン・ヘルスケア・アクト(米国の医療保険システムを改革する新政権の提案で、いわゆるオバマケアの代替法案)が廃案になったことで、初めて大きな敗北を味わいました。これによって、新政権によるより大規模な経済刺激策への期待から大きな恩恵を受けていた市場セグメント(例えば銀行株など)は、神経質な展開となりました。さらに、国債の利回りも低下しており、トランプ大統領の政策案に対して慎重な見方が市場では増えていることが示されています。

週末に向けて、**イギリス**についてのセンチメントもまちまちなものとなっています。イギリスはEUからの**離脱**手続きを予想通りに開始し、現在は時計の針が進み始めている状況です。EUからきれいに離脱し、離脱後のために新しい合意を結ぶのを確実にこなすことは、非常に大きくかつ困難な命題です。おそらく、EUの条約で想定されている2年よりもはるかに多くの時間がかかるでしょう。そして、スコットランドのニコラ・スタージョン首相がイギリスからの独立を問う住民投票を2018年秋から2019年春の間にもう一度行う意思を示したことで、イギリスにとってはさらに困難な状況となっています。

**来週**には、多くの主要国で3月のPMI指数が発表され、米国(月曜日)、イギリスとドイツ(同じく月曜日)、中国(月曜日および木曜日)が注目されるでしょう。市場参加者が気にするのは、**春の喜びの恩恵を世界経済がどれくらい長く受け続けられるか**、ということになるはずですが、速報値ベースでは、**経済成長のモメンタムの強さが今のところは続きそうだ**ということが示されています。

さらに、以下の3点についても来週判明するはずですが、

- 1) **日本経済**の1-3月期のセンチメント(短観レポートが月曜日に発表)。
- 2) **中国**の外貨準備高の3月の状況(金曜日に発表)と、それが若干のドル安の後、さらに安定したかどうか。
- 3) **米連邦準備制度(FRB)**の金融政策見通し(3月の会合の議事録は水曜日に発表)。投資家は、将来の利上げのペースについての手がかりを求めてその議事録を精査するでしょう。また、FRBがその保有国債をどうするつもりなのかという疑問について、市場は益々興味を持って見つめています。

## どう行動するべきか

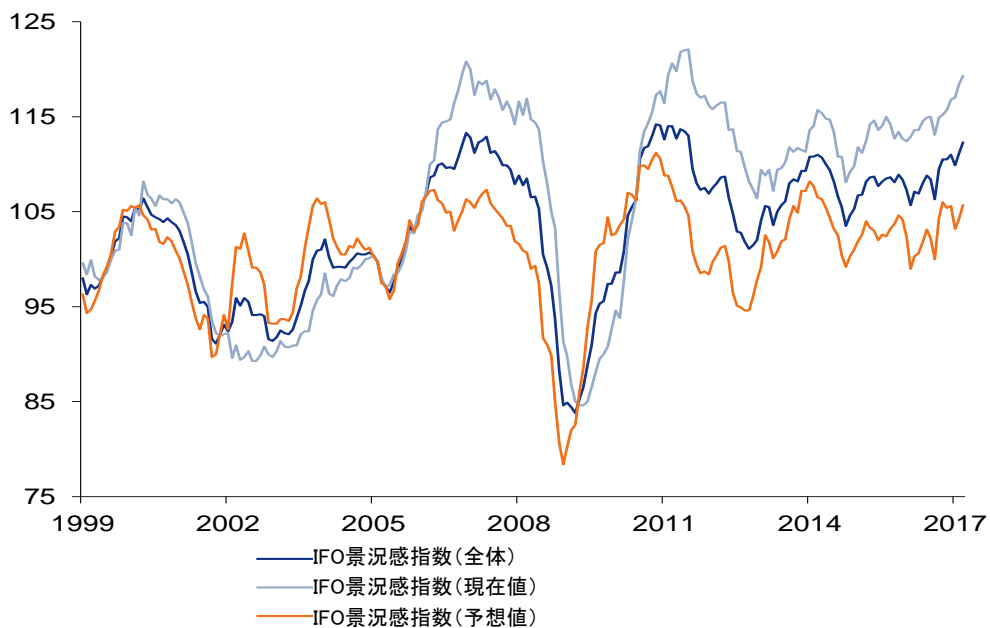
我々は、好調な経済データが政治的な小競り合いを上回り続けるというこれまでの見通しを今のところ維持しています。しかしながら、**世界経済の成長のモメンタム**は今後数ヶ月の間に減速する可能性があるため、詳細に見ていく方針です。市場は政治的イベントに対して影響を受けやすくなってしまいかもかもしれません。同時に、政治的トレンドの多くは右寄りになってきています。ですが、フランスの大統領選挙で**エマニュエル・マクロン氏**はマリーヌ・ルペン氏に対して大幅なリードを世論調査では見せています。そして、ドイツでは、右寄りのポピュリスト政党であるドイツの選択肢(AfD)がザールランド州の地方選挙で驚くほど少ない票数しか獲得できませんでした。

春が訪れた喜びを感じましょう！

今週のチャート:

IFO景況感指数が6年ぶりの高水準に達した。

これは、他の先行指数やセンチメント指数も上向きであることを示唆している。



出所: Allianz Global Investors Global Economics & Strategy、Datastream。2017年3月27日現在。  
過去の実績または予測は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。

## 【ご留意事項】

- 本資料は、Allianz Global Investors GmbH(以下、AllianzGI GmbH)の持つ金融市場の見通し等についてアリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパン株式会社(以下、当社)が作成した資料です。本資料のお取り扱いには御社内限りをお願いいたします
- 本資料は、金融市場について情報を提供するものであり、AllianzGI GmbH及び当社の戦略等の勧誘を行うものではありません
- AllianzGI GmbH と当社はAllianz SEのグループ会社です
- 本資料の内容には正確を期していますが、必ずしもその完全性をAllianzGI GmbH及び当社が保証するものではありません
- 本資料には将来の市場の見通し等に関する記述が含まれている場合がありますが、それらは資料作成時における当社またはAllianzGI GmbHの見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません
- 本資料に記載されている内容は既に変更されている場合があります、また、予告なく変更される場合があります
- 最終的な投資の意思決定は、商品説明資料等をよくお読みの上、お客様ご自身の判断と責任において行ってください
- 本資料には、当社がAllianzGI GmbHから対外秘扱いで入手した情報が含まれていますので、AllianzGI GmbHまたは当社の事前の承諾なく第三者に開示すること、当該資料の一部または全部の使用、複製、転用、配布等をご遠慮ください

**アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパン株式会社**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第424号

一般社団法人日本投資顧問業協会 加入

一般社団法人投資信託協会 加入